

社協だより

79号

福祉情報誌

共に気長に生きる人生...
ためにではなく共にが大事



(編集・発行) 社会福祉法人 北中城村社会福祉協議会
〒901-2303 北中城村字仲順 451 番地 (総合社会福祉センター内)
TEL 098-935-4520 FAX 098-935-4603
E-mail:kitanaka-syakyo@woody.ocn.ne.jp
ホームページ <http://kitanakasyakyo.org/>



夏休み 小学生 中学生 高校生

☆ ボランティア講座 ☆

「何かを感じて自ら動き出すこと」ボランティア活動を通してたくさんの人と出逢い、その感動を味わうことがボランティア活動の醍醐味です。村社会福祉協議会では、毎年、夏休み期間中の小学生、中学生、高校生を対象にボランティア講座を開催しております。今年も講師の方々や多くの関係機関の協力のもと、充実したボランティア学習を行うことが出来ました。講師の池内美舟さんの自己表現講座、うちな一口紙芝居サークルの地域の民話を読み聞かせ、パフォーマンスサークルきらきらのプチミュージカル披露、手話サークルとの交流会、地域活動支援センターあざみとカラーサンドプランツ作り、うた声サークル虹の活動に参加など、沢山のプログラム内容を体験してもらうことが出来ました。参加した子ども達の感想からは、楽しめた体験はそれぞれ違うようでしたが、今後も色々なボランティア活動へ参加したい！と感想が出ていました。そして、今年は実際に講座を終えた後、受講生や保護者の方、講師とボランティアの皆さんで集まり、新しい活動が始まりそうな雰囲気になっています!! これからも村社会福祉協議会ボランティアセンターも一緒に動いていきたいと思います。



「北中城村障害者地域活動支援センターあざみ」

★「あざみ」ってどういう場所？★

「北中城村障害者地域活動支援センターあざみ」は村内に住んでいる障がい者を対象に、作業訓練や生活訓練等の日中活動、相談支援、社会参加（レクリエーション）の機会を提供し、障がいを持っていても住み慣れた地域で安定した生活が送れるよう支援する福祉施設です。また、多くの人が利用できるよう必要に応じて送迎も行っています。

★主な活動内容は？★

☆生産活動：①「EM石鹸、ボカシ作り」 ②「手工芸（エコクラフト）」 ③公園清掃作業
④園芸作業 ⑤福祉センター清掃

☆創作活動：①陶芸作品作り ②調理実習（毎月1回）

☆社会参加活動：レクリエーション（毎月1回）

☆相談支援：生活相談、悩み相談、福祉サービス情報提供等）

【開所日】月曜日～金曜日

【利用時間】午前9時～午後4時

【休所日】土・日・祝日・慰霊の日・年末年始（12月29日～1月3日）

【利用方法】村役場福祉課又はあざみに相談 → 体験利用 → 利用手続き → 利用

【お問い合わせ】（住所）北中城村字渡口457番地の3（浄水ポンプ場隣り）（電話）935-5955

♪施設見学、福祉相談、ボランティア活動も随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください♪



統合失調症の理解講座

統合失調症と言う病気の理解を深めることで偏見を無くし、当事者及びその家族が地域で暮らしやすい環境づくりを目的に、平成28年8月27日（土）、講座を開催しました。

講師に医療法人宇富屋 玉木病院 副院長の道下聡氏をお招きし『医療の視点から統合失調症を学ぶ』をテーマにご講演をして頂きました。



奉仕作業ありがとう!!

おかげさまで総合福祉センター周辺がいつもきれいです。毎月第4金曜日各字老人クラブのみなさんが持ち回りで、村総合社会福祉センター周辺の草刈り作業をして頂いております。



6月 仲順老人クラブ



7月 熱田かりゆし会



8月 和仁屋和む会



9月 渡口寿会会長

心温まる手作り味噌ありがとう

☆いっぱいへーでーびる☆

平成28年9月16日、村総合社会福祉センターにて、敬老の日になんで村内の一人暮らし高齢者、高齢者世帯に手作り味噌を贈ろうとJAおきなわ北中城支店、宮城盛和副支店長、女性部金城美奈子副部長より140個を村社会福祉協議会、大城盛次郎会長に贈呈しました。

味噌寄贈は毎年行われており、今年で19回目。各字の民生委員等により、村内一人暮らし高齢者、高齢者世帯等へ届けられました。



一般寄付

次の方からご芳志がありました。
大変ありがとうございました。
(6月4日～9月30日)

一般寄付

- ▼瑞慶覧 679-2 合資会社屋宜原自動車整備工場
社会福祉事業のため…………… 17,603 円の寄付
- ▼喜舎場 70 番地 安里一三様
85 歳生年祝いとして…………… 30,000 円の寄付
- ▼荻道 111-2F 宮城保様
社会福祉事業のため…………… 50,000 円の寄付
- ▼安谷屋 198 番地 山内政永様
米寿祝記念として…………… 20,000 円の寄付
- ▼島袋婦人ボランティア 草の根グループ様
社会福祉事業のための寄付…………… 10,000 円の寄付
- ▼島袋 534-11 番地 仲舛秀様
米寿祝記念として…………… 20,000 円の寄付
- ▼石平 2153 番地 新垣初枝様
カジマヤー祝記念として…………… 30,000 円の寄付
- ▼島袋 213 番地 比嘉功様 比嘉ヨシ子様
米寿祝記念として…………… 50,000 円の寄付
- ▼大城 83 番地 安里百合子様
米寿祝記念として…………… 20,000 円の寄付
- ▼石平 2194 番地 前原豊様
米寿祝記念として…………… 30,000 円の寄付

- ▼瑞慶覧 675 番地 1 上里キク様
米寿祝記念として…………… 30,000 円の寄付
- ▼仲順 272 番地 比嘉為茂様
米寿祝記念として…………… 50,000 円の寄付
- ▼安谷屋 41 番地 比嘉正市様 比嘉春子様
米寿祝記念として…………… 50,000 円の寄付
- ▼渡口 521-1 金城栄正様
米寿祝記念として…………… 20,000 円の寄付

香典返し

- ▼渡口 79 番地 大城永孝様
故父 大城永仁様の香典返しとして…………… 30,000 円の寄付
- ▼屋宜原 152-1 番地 米須寛様
故長男 清治様の香典返しとして…………… 50,000 円の寄付
- ▼仲順 72 番地 安里尚治様
故母 安里千恵様の香典返しとして…………… 30,000 円の寄付
- ▼安谷屋 245 番地 比嘉孝子様
故母 比嘉スエ様の香典返しとして…………… 30,000 円の寄付
- ▼渡口 518 番地 金城初子様
故夫 金城永仁様の香典返しとして…………… 30,000 円の寄付
- ▼仲順 37 番地 大屋栄治様
故祖母 大屋春様の香典返しとして…………… 50,000 円の寄付
- ▼島袋 302 番地 喜屋武寛様
故父 喜屋武松様、故母 トミ様の香典返しとして…………… 20,000 円の寄付
- ▼美崎 67 番地 山川米子様
故夫 幸吉様の香典返しとして…………… 30,000 円の寄付

子どもと老人の集い

平成28年7月29日、金曜日
に村総合福祉センター、レク



リエーション室にて「子どもと老人の集い」が行われました。この事業は、お年よりと児童とがふれあい、交流をおして子どもたち「思いやりの心」「福祉の心」を育む目的で毎年行われています。

今年「貫花ストラップ」作りをおして交流を図ろうと計画され、9自治会から子ども33名、お年よりと民生委員が33名、合わせて66名が参加しました。

講師の仲田美和子さんとピースサークルのメンバーが作り方を教えてくれました。テグスにビーズを通す細かい作業にお年寄りも児童もみんな四苦八苦しながらかないところは年齢など関係なくお互いに教え合いながら取り組み、楽しみなから交流しました。



老人デイサービスセンター「しおさい」夏のピクニック!!

毎年、老人デイサービスセンター「しおさい」では年に2回ピクニックを計画しており今年7月11日から15日までの各曜日ごとにピクニックにでかけました。場所は、沖縄森永乳業を見学し、西原町池田にある運玉食堂で食事をとり、奥武島までのコースです。木曜日だけは工場の都合で沖縄県埋蔵文化財センターに変更でした。

ピクニックで楽しみのひとつのお昼ごはんでは、みんなメニューから思い思いに好きな料理を選んでおいしそうに食べていました。その後の奥武島では車に乗り切らない程、たくさんのお天ぷらや刺身を買って、みんな満足げな様子で帰路につきました。



北中城村敬老会

平成28年9月16日、金曜日「平成28年度敬老会」が開催されました。毎年72歳以上の方々を対象に行われています。

主催者挨拶に始まり、老人クラブ連合会比屋根邦忠会長に元気な乾杯の音頭をとって頂きました。今回は、台風の影響の為当初のプログラムを短縮しての敬老会となりましたが、文化協会の幕開け、フラダンスや喜屋武均さん達の民謡ショーで会場を盛り上げてくれました。最後は、来年も健康で元気に参加してもらえよう祈念して力チャージで締めくくりました。



民児協被災地視察研修

平成28年9月26日〜28日まで福島県、宮城県被災地の視察研修を北中城村民生委員・児童委員が行いました。研修内容として、福島県新地町民生委員児童委員より被災体験談や映像などによる学習、また、宮城県大崎市古川高倉矢目地区の行政区長や社協職員より、豪雨災害時のボランティアセンター活動支援や被災者の心のケアについてのお話を聞くことができました。最後に宮城県南三陸町歌津地区の自治会長や漁師の高橋芳喜さんより、危機感をもって行動する事の大切さについて講話を頂きました。『この視察研修を通して、これから北中城村民生委員児童委員が何をすべきかとの道しるべになった。』と安里信美会長は述べていました。



親子で習字講座

平成28年7月24日(日)村総合社会福祉センターにて、一人親家庭の親子を対象に新里和恵氏を講師に「親子で習字講座」を開催しました。この講座は今年で7回目になり、毎年習字を使った作品を作っています。

今年は11名の参加の中「短冊、夏休みの課題」を通して親と子の絆が深まり、楽しい一日を過ごしました。



親子紙ねんど教室

平成28年7月26日、村総合社会福祉センター、レクリエーション室にて親子紙ねんど教室が行われました。

紙粘土倶楽部は、毎週火曜日の午前中に城間かよ子先生の指導の下、紙粘土の創作活動を行っています。子どもたちに紙粘土の技術や楽しさを伝えながら交流を図る目的で毎年親子紙ねんど教室を開催しています。

紙粘土倶楽部やボランティアさんと一緒に楽しく、かわいい「ひよこ」の作品を作り、子ども達も笑顔で満足した様子でした。



障がい者パソコン入門教室

障害者総合支援法に基づき北中城村では地域支援事業の一環として、障がい者パソコン入門教室を実施しています。

この事業は、障がい者の社会参加促進とIT訓練を兼ねて、パソコン等の操作技術を習得してもらい、村内の障がいを持つ方々が自己実現を図るとともに社会参加を支えていく為、この事業を実施しています。

今年度は、5月2日〜6月3日までの10日間講座で行い、基本操作からインターネットプログラム利用、名刺やカレンダーの作成を行いました。



地域で災害時に備える

字渡口地区では自主防災会を結成後、地区の住民と行う初めての地震・津波避難訓練が行われました。デイサービスに通所されている方など幅広い世代に参加してもらいたいという自主防災会の思いで、開催日を日曜日に設定し、約70名が訓練に参加しました。中には住民同士で手をとり合いながら高台へ避難する方や、久しぶりに顔を合わせ声をかけあう様子も見られたと、自主防災会の安里績会長からも喜びの声がありました。

避難訓練後は、社会福祉協議会主催の大城健が防災講話を実施し、減災につなげるためには、平時の地域住民同士の話し合いなど(ネットワーク)が重要であることや、地域住民のつながりを築くための方法についても紹介され、地域一丸となって防災に取り組む意義について考える機会となりました。



ふれあい子育てサロン☆出前保育☆

親子の交流や情報交換、絵本の読み聞かせ・自由遊び・体操・育児講演会などの活動を行なっているふれあい子育てサロンに、喜舎場保育所、百登保育園、すてら保育園、つなぐ保育園、子育て支援センターの保育士さんが出前保育をしてくれます。実際に保育園で行なっている出し物の披露や保育園の情報を伝えてくれ、とても楽しい時間を過ごす事が出来ています



子育て講演会

乳幼児を子育て中の保護者の皆さんが、子育て講演会を通して、日々の子育てに活かしてもらうこと、及び子育てサロンへの参加を促すことを目的に開催しております。平成28年6月10日、村総合社会福祉センター(子育てサロン開催日)にて、講師に池内美舟氏をお招きし『産後エクササイズ』を開催しました。また、7月10日、喜舎場公民館(子育てサロン開催日)では、講師に野村直子氏をお招きし『親子でリトミック』を開催しました。



しあわせのおすそ分け お歳暮・お年賀企画 法外援護活動事業

平成28年8月19日～9月2日までの期間で協力を呼びかけました「フードバンク事業」は、個人・団体よりたくさんのご寄贈いただきましてありがとうございます。

寄贈された品物は、村内の生活に困窮している家庭に提供いたしました。

村社会福祉協議会では随時、寄贈品物は受け付けておりますので、ご協力宜しくお願いいたします。(届けるのが難しい方は、電話を頂けると取りに伺います)

一品からでも大歓迎です!!
北中城村 **MOTTAINAI** 運動
はじめています♪



第25回ふれあいクリーンアップ大作戦

村社会福祉協議会、村青少年健全育成協議会との共催で、平成28年6月19日に第25回ふれあいクリーンアップ大作戦を開催しました。本事業では、障がいのあるなしに関わらず一緒にできる活動として、しおさい公苑、熱田漁港周辺のクリーンアップを実施し、障がいをもつ方々ともたない人々が、共に活動することで地球環境への関心とボランティア活動やノーマライゼーションの広がりを期待し、実施しています。

今回は、クリーンアップ終了後に村青年連合会のエイサー演舞も行われ、『北中城村東北エイサープロジェクト』として被災地の福島県新地町、宮城県南三陸町の夏まつりで披露するエイサー演舞を行なって頂きました。



福祉体験学習

平成28年9月15日、北中城小学校4年生を対象に福祉体験学習が行われました。講師にロービジョンライフ沖縄の金城彩花氏をお招きし、講話を交えた様々なアイマスク体験内容でした。その日は父母参観日でもあり、保護者の方々も一緒に学ぶことができました♪



24時間テレビ 街頭募金

平成28年8月28日、『24時間テレビ39 愛は地球を救う』街頭募金をイオンモール沖縄ライカムで実施しました。今回、NPO法人フレンズハウスの皆さんと、北中城中学校の生徒会の皆さんの協力で、街頭募金活動を行うことができ、沢山の募金が集まりました♪



交流合唱会

平成28年7月11日、うた声サークル虹の皆さんによる交流合唱会が愛の村デイサービスで行われました。今回でうた声サークル虹の皆さんによる愛の村デイサービスでの交流合唱会は2回目となり、今後も定期的に来てほしいとの嬉しいお声もありました。また、7月19日にも地域生き生きふれあい会の島袋わかば会で交流合唱会を行い、会場を盛り上げて下さいました。うた声サークル虹の皆さんにいつも感謝です。



余興ボランティア

毎年、敬老会の時期になると村内の福祉施設等から余興ボランティアの依頼が入ってきます。今年も『舞の会』の皆さんが、地域や施設からの依頼を引き受けて、素晴らしい演舞を披露してくださいました。いつも皆さんを楽しく盛り上げて下さり感謝です。



災害義援金

熊本地震の被災地を支援しようと北中城中学校の生徒会の皆さんが、各学級内に手作りの募金箱を設置し、募金活動を行いました。他にも、朝のあいさつ運動や手書きのポスターを掲示して義援金を募りました。生徒会長の比嘉柊太郎さんは「被災者の方々が、少しでも安心して生活できるように募金を始めた。少しでも役に立つことが出来たら嬉しい」と語ってくれました。



保育園児と遊ぶ会

平成28年7月5日、村認可園のつなぐ保育園で、ふーちばあー会の皆さんによる余興ボランティア活動が行われました。ふーちばあー会の活動目的として、元気でパワーいっぱいの子供達とふれあい、会が益々元気になり、その元気を広めていくこと。これまでのボランティア活動などで培ってきた経験と趣味を活かしたものを披露し、園児達と楽しく有意義な時間を過ごしていきます!との事でした。今後もふーちばあー会の活躍に期待です!



傾聴ボランティア養成講座 参加者募集!!

相手の話に耳を傾けることを、受容的・共感的態度で「聴く」傾聴ボランティアの講座を受講することにより、地域住民や福祉施設の利用者の方々との繋がり、絆、そして支え合いの推進を図ることを目的に実施します。

- ◆ 期 日：平成28年12月14日(水)、15日(木)、16日(金)
午前10時～午後12時
- ◆ 場 所：北中城村総合社会福祉センター(研修室)
- ◆ 対 象：北中城村在住又は在勤者の方優先
- ◆ 参加費：無料
※定員(25名)に達し次第締め切らせて頂きます。



平成28年度赤い羽根共同募金への協力願い!

10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が始まります。昨年も多くの村民のみなさまのご協力のおかげをもちまして、目標を達成することができました。ありがとうございます。

今年度も本事業にご理解をいただき、村民のみなさまの募金へのご協力をお願い申し上げます。



今年の目標額

2,574,000円

